

## 第49回 仏教公開講座

# 生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2008年7月20日（日）午後6時30分～8時30分
講 師	脇 田 晴 子 先生（城西国際大学教授・石川県立歴史博物館長）
講 題	「中世に生きた女性 ー恵信尼と覚信尼ー」
日 程	6時30分 真宗宗歌・正信偈（同朋奉讃式）・挨拶 6時45分 講義 8時15分 質問の時間 8時30分 恩徳讃・閉会



### 講師紹介

脇 田 晴 子（わきた はるこ）

1934年兵庫県西宮市生まれ。神戸大学文学部卒業後、京都大学大学院博士課程修了。橘女子大学、大阪外国語大学、滋賀県立大学の教授を歴任され、現在は、城西国際大学客員教授とともに、石川県立歴史博物館館長もつとめられている。中世史を専攻し、商工業論、都市論等から女性史、芸能史に及び多岐にわたり研究活動を続けられている。外国の日本学者との共同作業も多い。2005年文化功労者〔日本国〕

著書には、『中世に生きる女たち』・『日本中世被差別民の研究』『能樂のなかの女たちー女舞の風姿ー』など多数。

### 先生からのメッセージ

私は一生、日本中世史を研究してきました。そして女性史研究も一つの目標にしてきました。これから『日本女性史』の通史を書こうとしています。ひょっとしたら私の最後の著述になるかもしれない。生きてきた証として書き残したい。そのなかでもっとも感激した人、それは親鸞聖人の妻、恵信尼と娘の覚信尼です。そのお話をしたいと思います。

いつでも・どこからでも聞ける "テレホン法話" お電話ください。TEL058-265-0033